

近畿ブロックPPP／PFI首長会議基調講演



令和2年10月29日

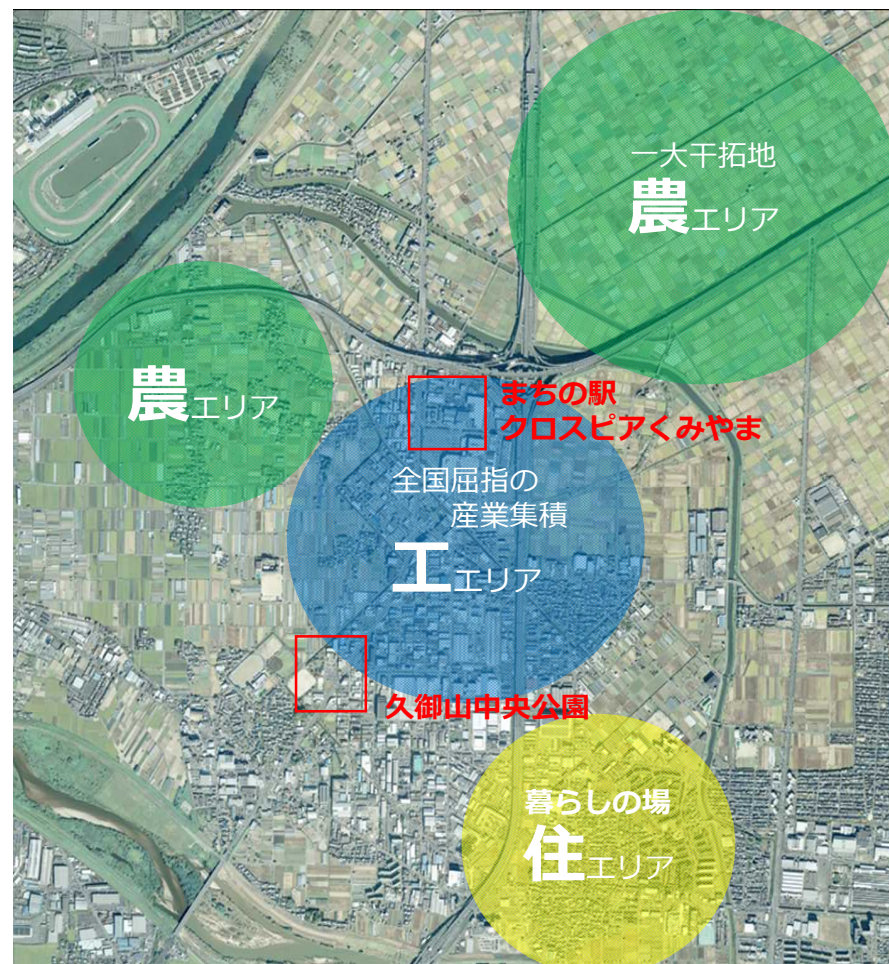
くみやまちょう
京都府 久御山町

1. 久御山町の概要



面積13.86km² 人口15,851人

- ・交通の要衝に位置するため、昼/夜間人口比が**1.77倍**（全国**3位**）と高い産業集積地。京都府内唯一の不交付団体でもある。
- ・かつて**800ha**にも及ぶ巨椋池という巨大な池があったが、昭和8年の国営第1号干拓事業により、現在は良質な一大農業地帯へと生まれ変わっている。



現状抱える課題

① 居住人口の減少

→全国的な人口減に加え、転出要因として「住環境への不満」、「街への愛着が持てない」ことなどが挙げられている。（久御山町人口ビジョン、久御山町まちづくりアンケート調査より）

② 工業団地の人材不足

→工業団地内では有効求人倍率が6倍を超えて人材不足が深刻化している（久御山町企業実態調査より）

③ 農業ブランドの認知不足

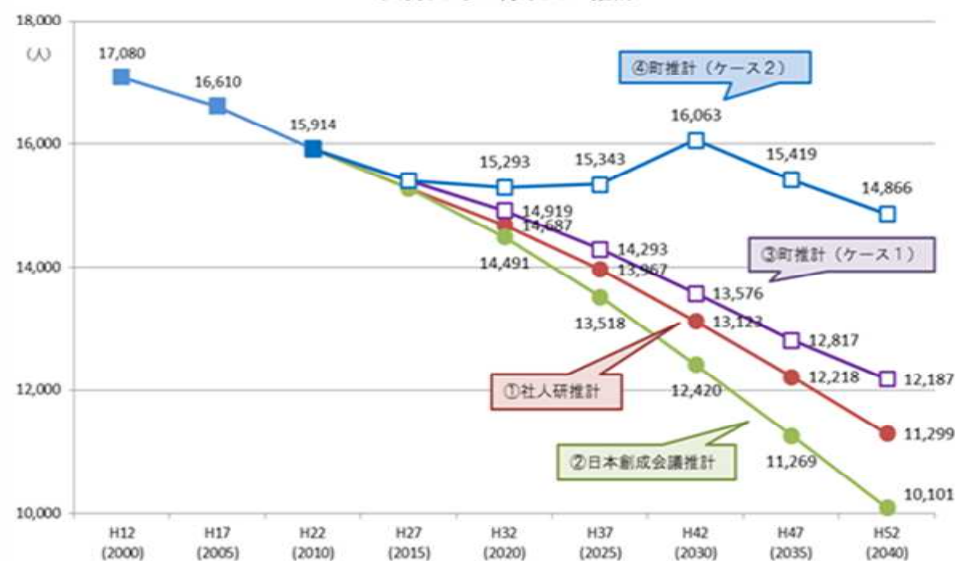
→若手を中心に規模の拡大や販路開拓を行っているが、久御山野菜そのものの認知度やブランド力が弱い状況にある。（久御山町企業実態調査より）

有効求人倍率

	有効求人倍率
全国	1.04
京都府全体	1.00
久御山町近隣	1.41
久御山町	6.27

R2.8現在

久御山町の将来人口推計



現状抱える課題2 (公共施設の活用)



久御山中央公園

昭和53年供用開始 25,136.5㎡

町唯一の広域的な公園。運動施設はよく利用されているが、広場、園庭などはあまり利用が見られず、また施設の老朽化や、レイアウトの不備も散見されるため、抜本的なりニューアルが望まれている。

まちの駅 クロスピアくみやま

平成22年開設 床面積900㎡

産業情報、観光情報の発信拠点。常設の産業展示ブースや農産物直売所などがあるが、入館数の伸び悩みや、ランニングコストによる財政負担。調理室等の施設の有効活用が図れていない、といった問題を抱えている。



久御山まちのにお構想プロジェクトの策定

久御山 まちのにお構想 とは

中央公園やクロスピアを活用して、「食」戦略に基づく
住×農×工の交流を促すためのビジョン

住

憩いと食が楽しめる魅力的な住環境づくり

農

農業を知り、学び、体験できる環境づくり

工

地産地食による健康な就業環境づくり

プロジェクトの検討体制

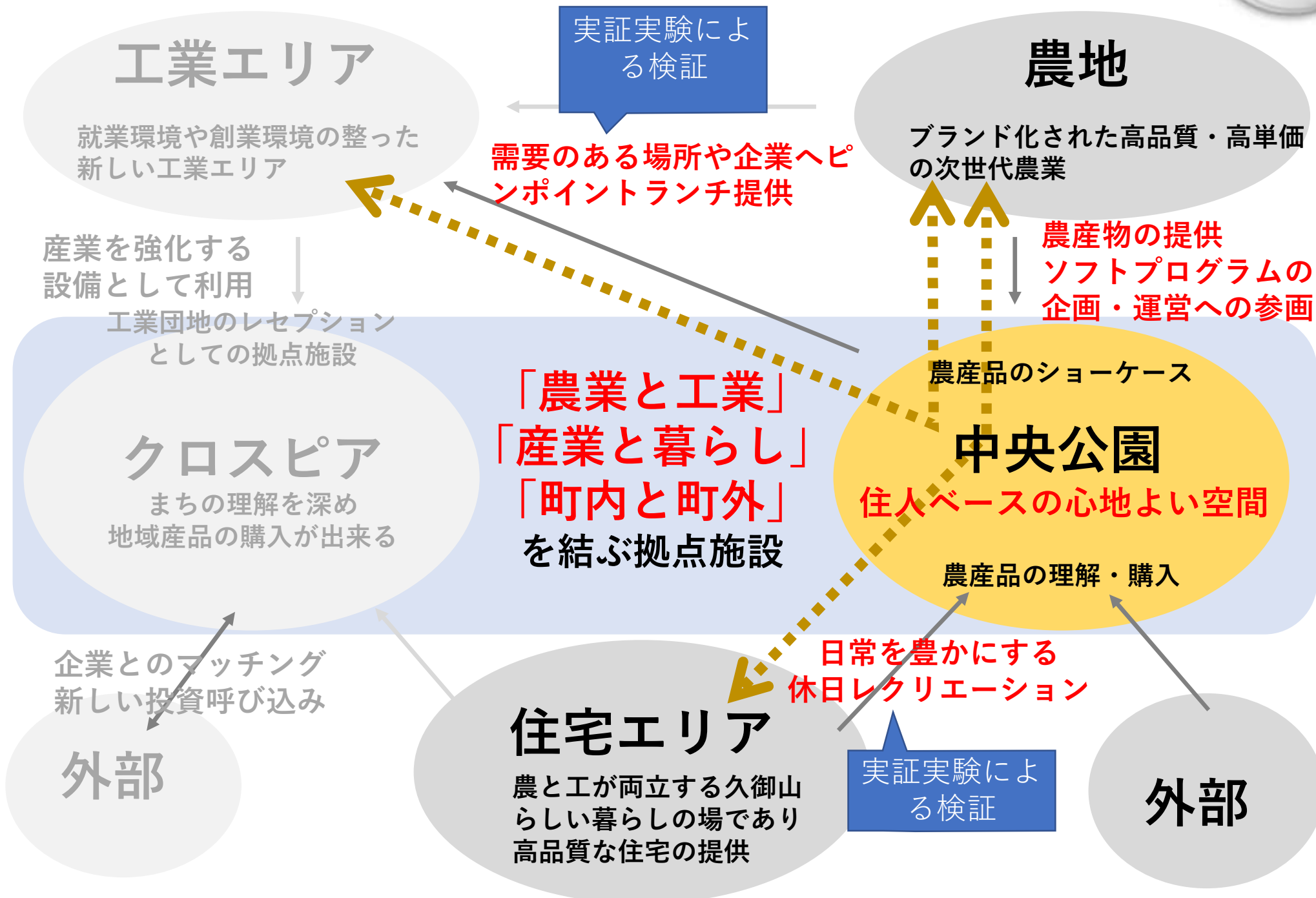
まちのにわ構想プロジェクトチームメンバー一覧

	事業内容等	町内 事業者	近隣 事業者	その他 事業者
公的機関	久御山町役場	○		
	久御山町商工会	○		
有識者	京都大学大学院 工学研究科		○	
	地域の元気づくりータルコンサル		○	
	シンクタンク 三菱UFJ系コンサル			○
農業関係	淀苗、九条ネギ パールコーン 他	○		
	九条ネギ パールコーン 他	○		
	九条ネギ パールコーン 他	○		
	体験・レンタル農園 農業経営塾・各種支援		○	
	農学校 農業コンサル		○	
	大手種苗メーカー	○		
食品	洋菓子	○		
	中華料理全国チェーン	○		
	珈琲、日本茶	○		
遊具	玩具メーカー			○
福祉	障害者支援 医療・健康・子育て・カフェ		○	
空間	生花・寄せ植え	○		
	空間・働き方プロデュース		○	

- ・ 町内を中心とした事業者が構想初期から参画。活発な意見やアイデアをいただいております、将来の運営主体や、担い手としての活躍も期待される。
- ・ 行政内でも都市部局、産業部局、福祉部局等がメンバーに含まれ、情報が共有されている。プロジェクトに係る手続きや申請等に滞りが生じない体制を構築している。

2. 目指すまちの将来像

プロジェクトビジョン（実証実験前の仮説）



久御山“まちのにわ”構想

久御山野菜で美味しいお昼を。

久御山で採れた野菜を詰め込んだフードトラックを走らせます。各販売場所2回ずつ期間限定の販売になりますので是非皆さんご賞味ください！



1/13週、1/20週のみ!



小松菜、カブ、人参、米などに久御山産野菜を使用!

小松菜のスパイスカレー&林檎と玉葱たっぷりのマサラカレーのあいがけランチセット

800円

あいがけカレー、サラダ、スープのセット。
久御山産の小松菜をたっぷりと使ったスパイスカレーとマサラカレー、2種の味をお楽しみいただけます。



フォカッチャサンドのランチセット

600円

霜ハムとオニオンマーメレードとラベを挟んだフォカッチャサンド、コロケッタ、サラダ、野菜丸ごとスープのセット。

1/27週、2/3週のみ!



ロコモコランチセット

800円

ロコモコ、自家製ラベ、野菜丸ごとスープのセット。
地元で採れた野菜をたっぷりトッピング



人参、水菜、キャベツなどに久御山産野菜を使用!

【販売場所マップ】



久御山町役場 中庭
COTA 稼働地内
阪村機械製作所 様
SCREEN 様

1/21 (火) 2/4 (火) 11:30-13:00
1/15 (水) 1/29 (水) 11:20-13:00
1/16 (木) 1/30 (木) 11:30-13:00

【アンケートのお願い/今後の予定】

本事業は、久御山“まちのにわ”構想に基づき実施する実証事業です。フードトラック事業について、ご協力いただける事業者様において、購入された方、購入されなかったいずれにも簡単なアンケートに実施したいと考えておりますので、ご協力のほどお願いいたします。

なお、いただいたアンケートの結果は、久御山町で取りまとめた上、今後のフードトラック事業の実現可能性検証、その他昼休みの環境改善に向けた取組に活用していきます。

主催：久御山町 事業建設部 都市整備課 販売事業者：社会福祉法人 南山学園 協力：有限会社ハートビートプラン
問い合わせ先：075-631-9961（久御山町 事業建設部 都市整備課）

1. 工業エリアの昼食環境向上検証実験

(1) 目的

- ①ランチ提供の必要性の確認
- ②フードトラック運用体制の検討
- ③フードトラックの事業性の検証

(2) 検証項目

- ①需要（販売個数）
- ②適正価格帯
- ③提供メニュー（商品性）
- ④販売場所（敷地内、道路上）
- ⑤販売時間帯
- ⑥久御山野菜との連携
- ⑦運用体制（拠点、調理体制等）

(3) 検証方法

- ①売上
- ②利用者アンケート調査
- ③運営状況の確認（内部）

(4) 内容

- ・ 工業エリア内へフードトラックを使用してランチを提供する。
- ・ ヒアリングで需要があるという回答があった企業及び周辺を対象とする。
- ・ ランチには久御山産野菜を使用する



● 農業者
1/22 (水)

1/15 (水)
1/29 (水)

※会社敷地内に出店

● ※中庭に出店
1/21 (火)
2/4 (火)

1/16 (木)
1/30 (木)

※歩道に出店

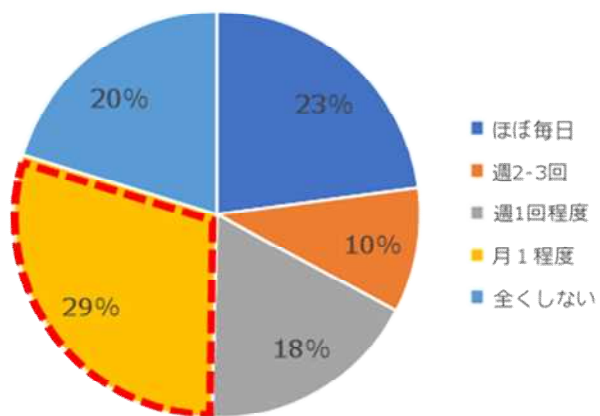
3. 社会実験の実施（フードトラック事業）

(5) 実施の様子

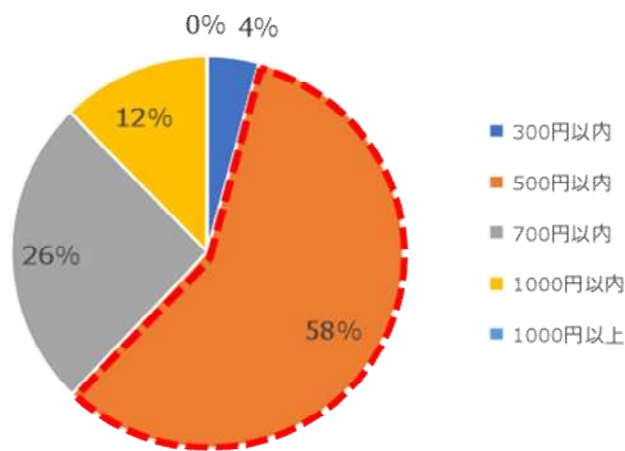


（6）実証実験結果（アンケート等による声）

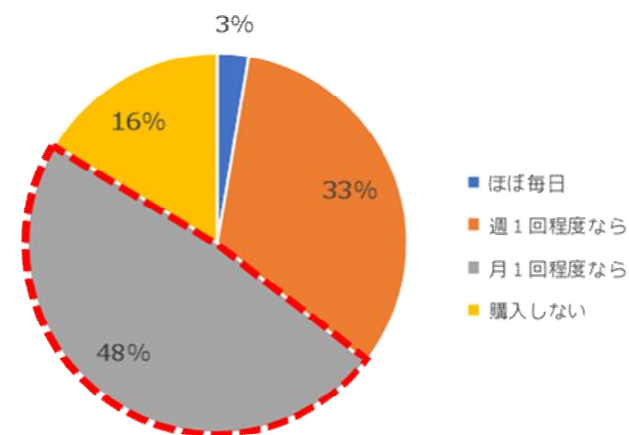
昼食時に外食や外での弁当購入の機会
はありますか？



その際の予算はいくらくらいですか？



このようなフードトラックが家または職
場の近くにきたら購入されますか？



- ①外食や外で弁当購入されている頻度は月1回が最も多く、次いでほぼ毎日と続いた
- ②また外食や外で弁当購入する際の予算は500円以下が6割弱という結果となった
- ③フードトラックの購入頻度は月1回がもっとも多く5割弱、週1回は3割程度という結果となった

(7) まとめ

- ①昼休憩の短時間での販売となるため、保温するなど効率よく提供する工夫が必要
- ②各事業所に対し、2週間に一度を想定すると10社程度必要
- ③最終的には場所、日時は固定し、認知を高めていく必要がある

→今年度も引き続き実証実験を行う予定





2. 中央公園活用検証実験

(1) 目的

- ①活用方法の検討
- ②活用や再整備の周知・イメージ作り
- ③整備需要の確認と設計内容への反映

(2) 検証項目

- ①農業と連携したソフトプログラムの運営検証
- ②中央公園での事業性の確認
- ③将来的な空間活用の検証
- ④利用者特性の把握
- ⑤利用者ニーズ（将来）の把握
- ⑥現状の空間的な課題

(3) 検証方法

- ①売上
- ②来場者アンケート調査
- ③来場者動線や滞留行動の調査

4. 社会実験の実施（久御山中央公園活用）



(4) 実施の様子



4. 社会実験の実施（久御山中央公園活用）

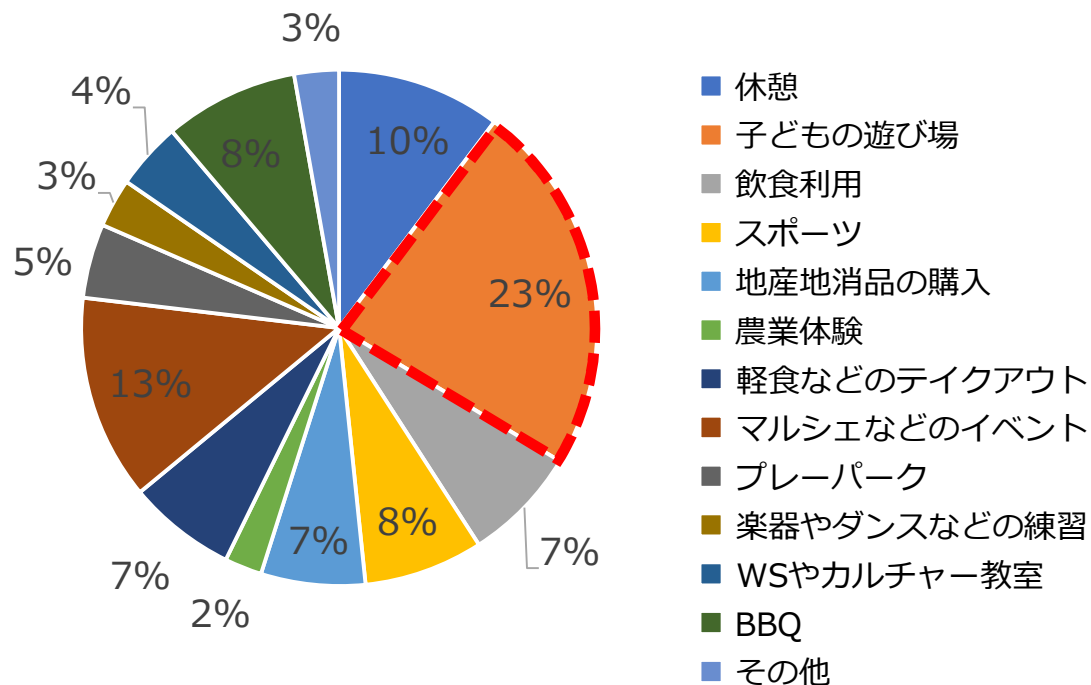


4. 社会実験の実施（久御山中央公園活用）

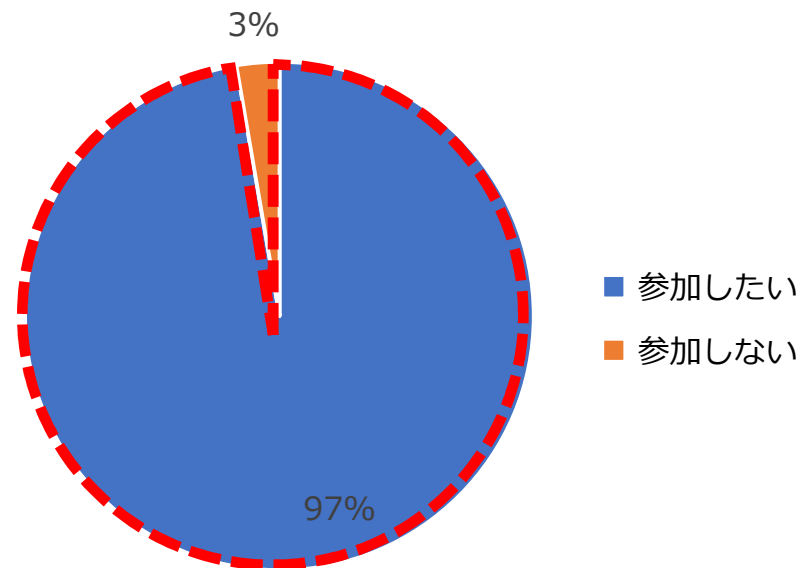


（5）実証実験結果（アンケート等による声）

将来の公園はどのようなアクティビティ(使い方)ができると良いですか？



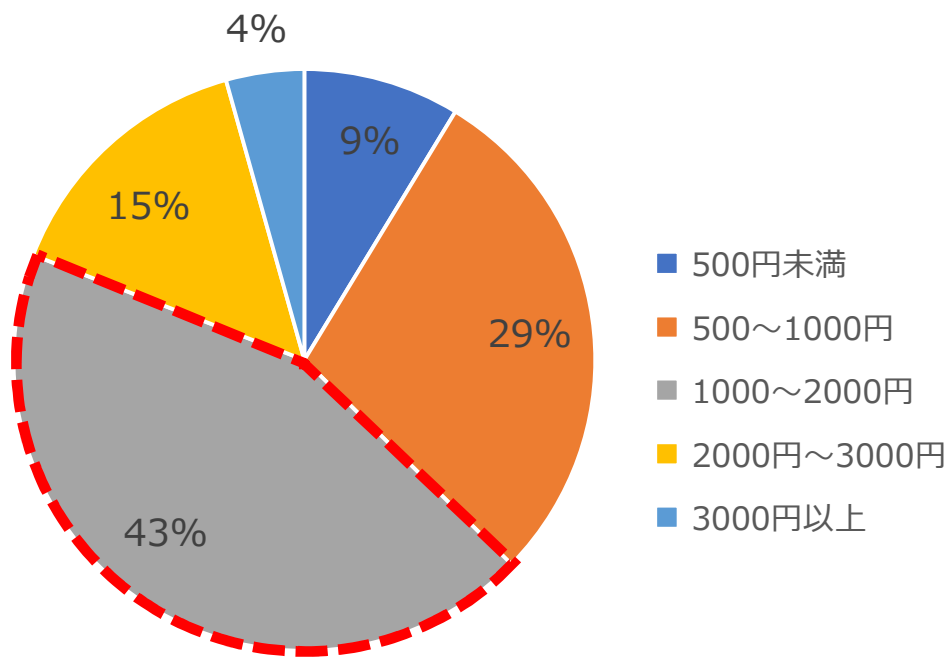
今後、公園でマルシェや農業体験などのイベントが行われたら参加したいと思われますか？



- ①子供の遊び場を求める声が多く、ついでマルシェ、休憩、BBQ、スポーツという結果となった
- ②今後のイベントへは9割を超える人が参加したいという結果となった

くみやままちのがっこうの感想

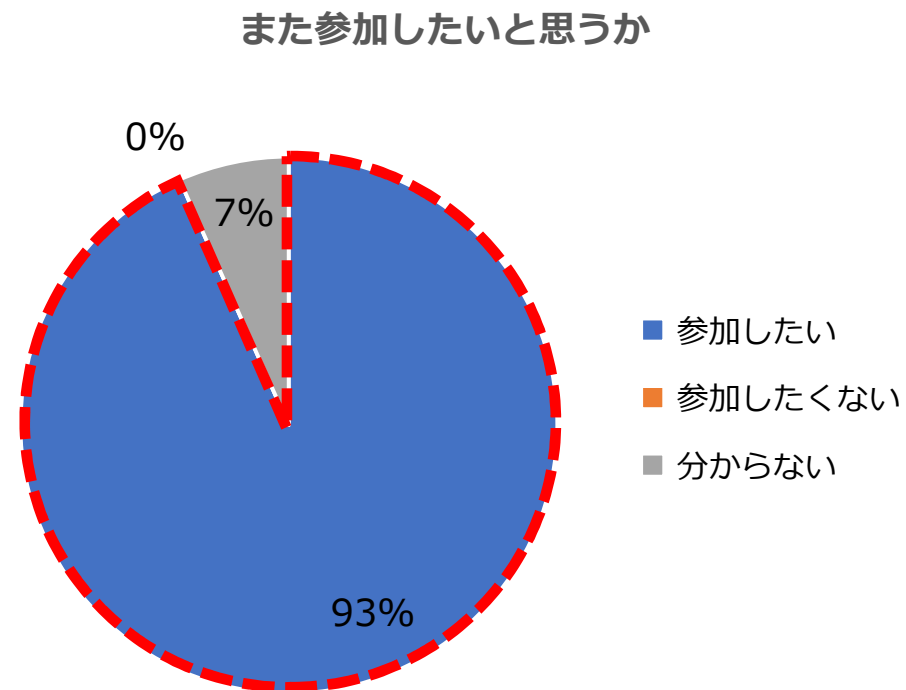
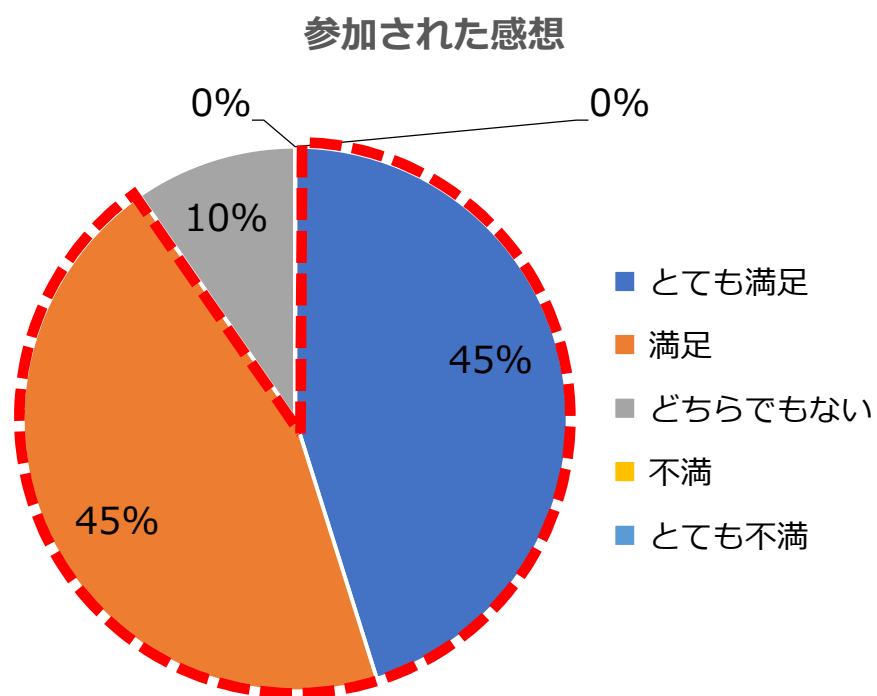
今回のまちのがっこうではいくらくらい使われましたか？もしくは使われる予定ですか？



- ・楽しい（5）
- ・良かった（5）
- ・もう少し店があっても良い
- ・多くの店があって良かった
- ・席があって座りながら食事ができ、イベントもやっているのが楽しかった
- ・子供が楽しんでいるのでよかった（6）
- ・毎年開催してほしいです。（2）
- ・もう少し食べ物の売り切れをなくしてほしい。
- ・親子ともに楽しめました。
- ・適度な盛り上がりで参加しやすかったです。
- ・子どものイベントが多くよかった
- ・中央公園がにぎわっているのは良いと思う（2）
- ・思ったよりも人数が来ていた
- ・子どもが安全に遊べる機会が増えると嬉しい。
- ・遊べるスペースが一番楽しそうでした。
- ・室内遊具はあってほしいと思います。
- ・毎週末してほしい。（2）
- ・子連れの場合、飲食店に入るのも汚したりして気を使うので屋外で食べられる場は良い。

- ① 予算は1000~2000円以内が4割程度となったが、2000円以上使用する予定の方も20%弱となった
- ② 実証実験自体は概ね良い評価で、特に子供が楽しめる点が高く評価された

（6）出店者アンケート結果



- ①出店者のイベント参加への満足度は高い結果となった
- ②また次回以降のイベントへの出店意向も参加したいが多数となった

(7) まとめ

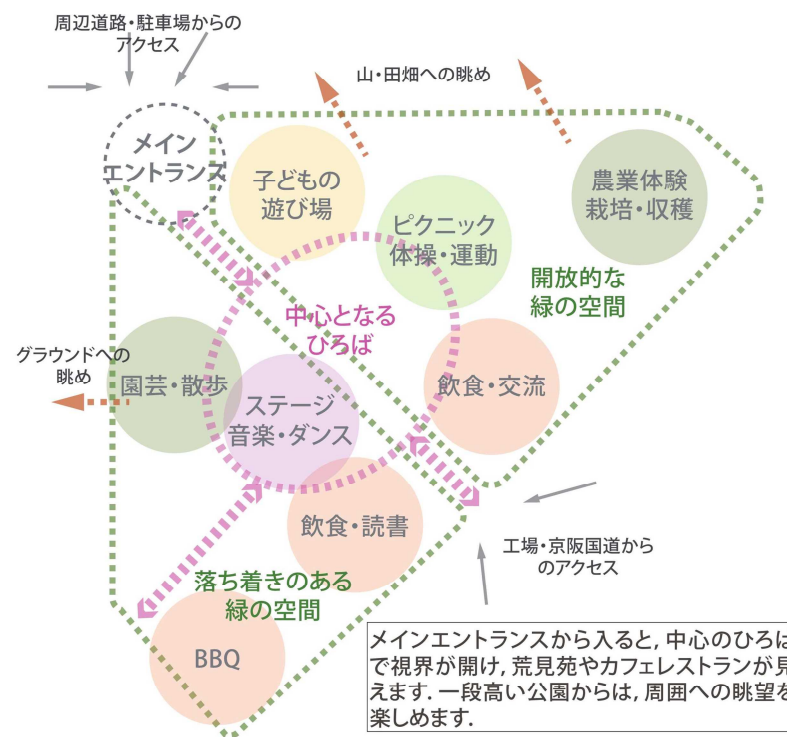
- ①ハード面では高低差の解消や子供の遊び場の確保が必須
- ②滞在時間の長時間化や日常的なにぎわいの場を創出するため、飲食施設など収益施設を検討

→ 今年度も予定していた実証実験は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
住民の方々によるワークショップにより広く意見を募集

◎ 令和3年度に春と秋にイベントを開催予定



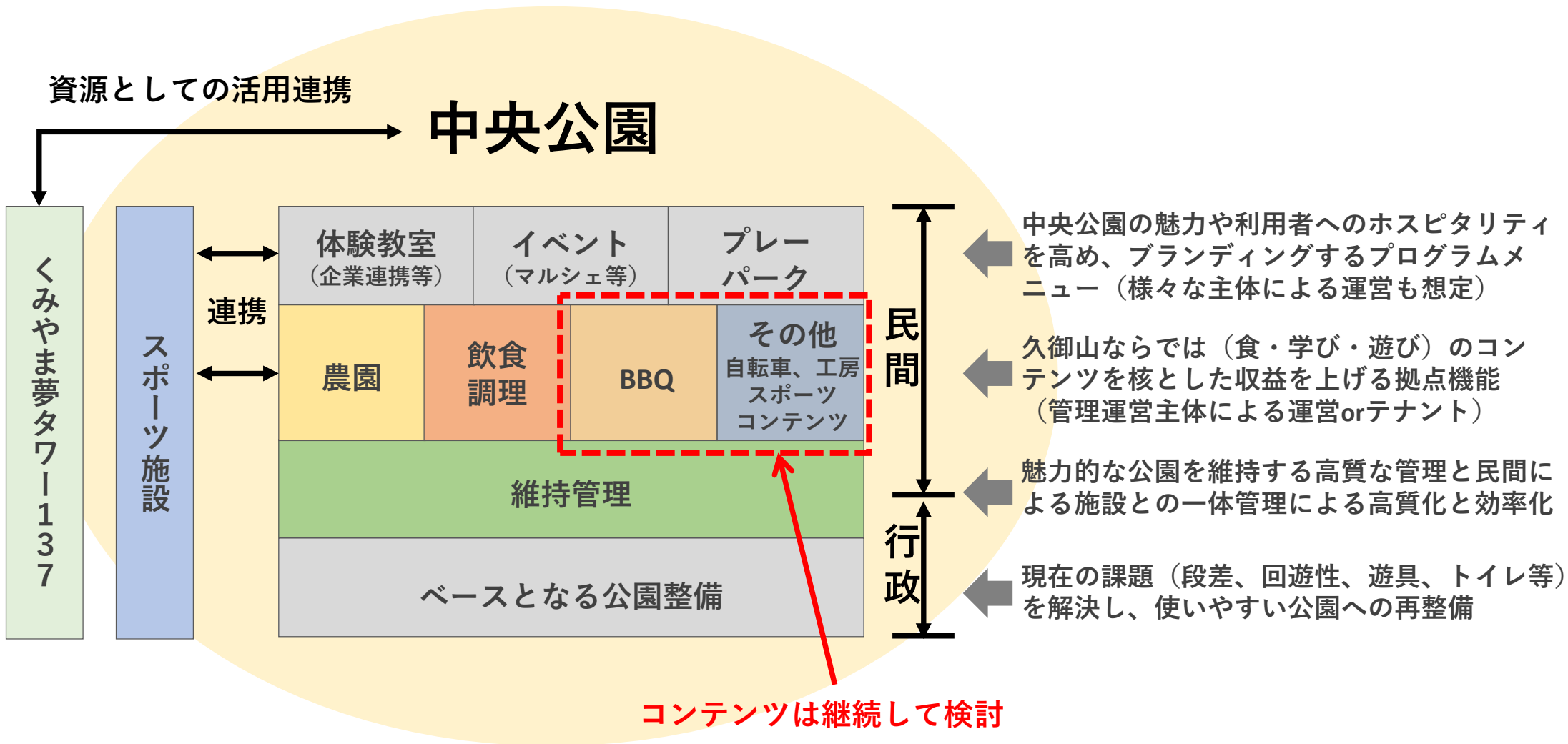
公園コンセプトダイアグラム



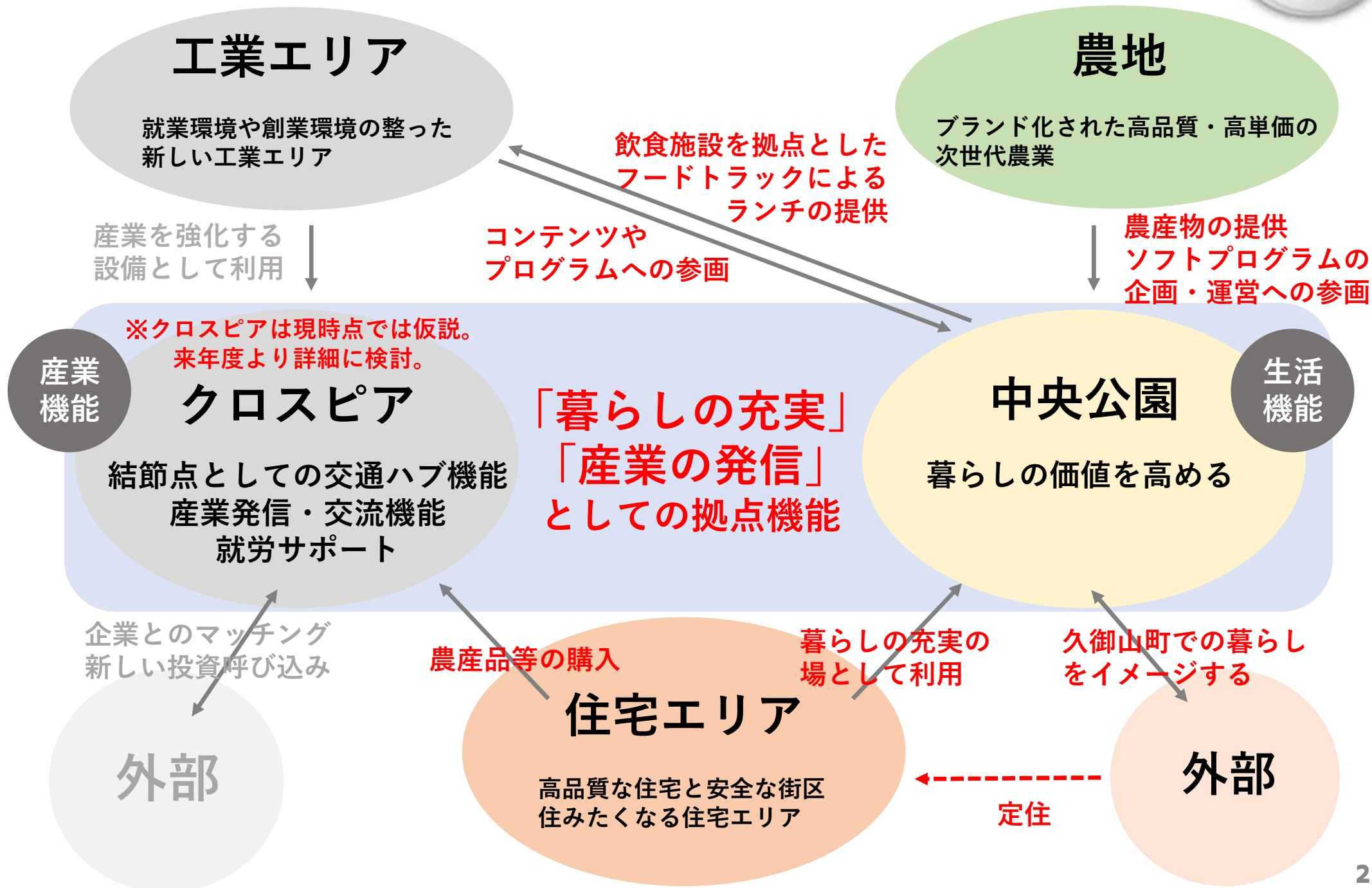
(1) 中央公園の将来像

「久御山町での暮らしの価値を高める公園」

- ・心地良く憩える公園の風景が久御山での暮らしをイメージさせる
- ・様々なコンテンツやプログラムが久御山の産業と暮らしを結びつける
- ・久御山野菜の提供や工業エリアへのランチ提供の食の拠点としての機能を果たす



(2) プロジェクトビジョン (実証実験を踏まえたビジョンを見直し)



5. 今後の流れについて



(3) 今後の展望

